

松本市地域づくり推進交付金実績報告書(抜粋)

(申請者)松南地区町会連合会

1 交付決定額	I	金	600,000	円
---------	---	---	---------	---

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名： 第31回なんぶ未来(ゆめ)まつり				
実施主体	なんぶ未来まつり実行委員会			
実施日(期間)	令和5年9月2日(土)			
実施場所	イオン南松本店			
事業概要	「なんぶ未来(ゆめ)まつり」は、神社等による古くからの地域の祭りのない松南地区において、各町会および住民相互の親睦、融和を図るために、地域住民の手により企画、実施される地区内唯一の夏祭りです。各町会、団体による出店のほか、地区小・中学生、住民によるステージ発表などにより晩夏の日を盛り上げました。			
地域づくりの成果・効果	コロナ禍により令和2,3年は中止、昨年は規模を縮小しての実施となりましたが、今年度、コロナウイルス感染症の5類移行に伴い4年ぶりに通常開催することができました。全9町会および団体の工夫を凝らした出店やカラオケ大会、ゲスト楽団による演奏、小、中学生の発表などにより、多くの来場者で盛況となりました。地区内の幅広い世代の住民がまつりに参加、来場することで、住民相互の交流、親睦が図られ、地域の一体感が醸成されました。			
課題	近年の物価高などにより開催経費が高騰しており、今後も事業を継続していくために開催経費の圧縮や新規協賛企業の獲得など、開催方法の検討が必要となっています。また、若い世代の新たな担い手の育成も今後の課題です。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	1,456,029円	460,000円	0円	996,029円

a : 本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b : 前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c : この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名：カリヨンタワー・冬のイルミネーション事業				
実施主体	松南地区町会連合会			
実施日(期間)	令和5年11月14日から令和6年1月16日			
実施場所	なんなんひろば カリヨンタワー			
事業概要	解散した松本東ライオンズクラブに代わり、松南地区町会連合会を実施主体として、地域に定着したカリヨンタワー・冬のイルミネーション事業を継続して行ったもの。また、実施記念として、点灯式、住民参加による音楽会等を開催しました。			
地域づくりの成果・効果	「なんぶ未来(ゆめ)まつり」とともに地域密着型のイベントとして定着しています。また、点灯式では地区内住民による音楽サークル「ベルハミング」(イングリッシュハンドベル・サークル)によるクリスマスソングの演奏会を開催し、地域の一体感の醸成と文化活動の支援が行われました。			
課題	地域の冬のイベントとして定着する一方、より多くの地域住民親しまれるよう、記念事業の開催などについて、周知方法を工夫します。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	159,597円	140,000円	0円	19,597円

※ 事業が4以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

決算額(計) (①+②+③)	A+B+C	財源内訳		
		A	B	C
	1,615,626円	600,000円	0円	1,015,626円

A：各事業のaの合計額
B：各事業のbの合計額
C：各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名:松南地区町会連合会設立60周年記念事業					
積立目的	昭和36年に設立し、令和2年度に60周年を迎えた松南地区町会連合会の記念式典を開催するため、必要な経費として積み立てるもの。				
積立期間	2年度から 3年度まで (本年度 年目)				
積立ての目標金額	360,000円				
積立実績	区分	積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計	
	前年度までの積立経過	1年目	180,000円	円	円
		2年目	180,000円	円	円
		3年目	円	円	円
		4年目	円	円	円
		5年目	円	円	円
	本年度の積立実績	D 0円	E 360,000円	F 0円	
合計額	360,000円				
本年度積立金を充当して実施した事業の概要					
実施主体	松南地区町会連合会60周年記念事業実行委員会				
実施日(期間)	令和6年2月25日(日)				
実施場所	松南地区公民館				
事業概要	コロナ禍により延期となっていた記念式典等を実施 1 記念式典の開催(記念講演およびパネルディスカッション) 2 記念バッチの作成				
地域づくりの成果・効果	記念事業を契機に地域の歴史と未来を考える機会となり、地域への愛着が深まり地域の一体感が醸成されました。				
決算額	E+G	財源内訳			
	364,188円	E 360,000円	G 4,188円		
充当後の積立事業取扱方針					
積立継続(年度まで)・ 廃止					
廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法					

E : 充当した積立金の額
G : その他の財源の額

※ 事業が2以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	0円
-------	---	----

[参考]繰越上限額 = I × 2 / 10

3 添付書類

- (1) 事業実施が確認できる資料(チラシ・パンフレット、写真、新聞記事等)
- (2) 積立をおこなった場合は、松本市地域づくり推進交付金積立承認通知書の写し